

# 岡山・倉敷都市圏整備の基本方向についての提言

- その課題と発展方策について -

ツインシティーズ岡山・倉敷中枢拠点都市圏構想

平成14年5月

中国経済連合会  
岡山商工会議所  
倉敷商工会議所  
玉島商工会議所  
児島商工会議所  
西大寺商工会議所  
岡山経済同友会

## 岡山・倉敷中枢拠点都市圏の整備に向けて

岡山・倉敷都市圏は137万人の人口を有し、都市的利便と豊かな自然環境、居住環境が共存するユニークな生活文化圏を形成していく可能性に満ちた地域といえる。しかしながら、広大な岡山平野に玉野、西大寺、総社、玉島、児島といった都市が分散的に形成されてきた地域構造から、都市圏としての一体性や求心力が弱く、都市的利便性や都市機能のレベルは同規模の人口の他都市圏より、相対的に低位にとどまっている点は否めない状況にある。

岡山・倉敷都市圏の一体的発展を目指し、類似都市圏として今なお確実に発展を遂げている米国ミネソタ州ツインシティーズをモデルとしたツインシティーズ広域都市圏と位置づけることにより、新しい広域的な岡山・倉敷都市圏の将来像を描き、広域行政的機能も有した、商業・工業・学術・文化等のバランスのとれた活力のある広域都市圏として今後の発展方策を策定することとした。

本構想は中国経済連合会の策定した「都市圏グランドデザイン」の具体的展開として、「岡山・倉敷都市圏における今後の整備課題に関する調査委員会」（委員長 鳥越良光 岡山商科大学教授、調査機関 財団法人岡山経済研究所）を設置し、調査検討を進め、中国経済連合会岡山・倉敷地区役員会（座長 岡崎 彬 岡山商工会議所会頭）で審議し、取りまとめたものである。

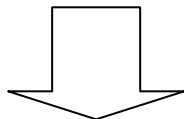
## 1 . 岡山・倉敷都市圏の将来像

岡山・倉敷都市圏は、都市的利便と豊かな自然環境、居住環境が共存するユニークな生活文化圏を形成していく可能性のある地域であり、瀬戸大橋や山陽自動車道、岡山空港をはじめとした広域交通網の整備により、そのポテンシャルは飛躍的に高まっている。

しかしながら、阪神、広島の大都市圏に挟まれた地勢条件や、岡山、倉敷両市をはじめ西大寺、玉島、水島、児島、総社、玉野といった都市核が分散している地域構造から都市圏としての一体性や求心力に弱い特徴がある。

こうした中で近年、価値観の多様化が進み、1人ひとりが個性と創造性を発揮しながら自己実現を追求していくため、多様な選択可能性の確保された地域社会づくりが求められている。同時に現在の深刻な不況を乗り切り、さらにメガ・コンペティションとよばれる厳しい国際競争を勝ち抜きながら経済の自立化を図るため、新産業創造をはじめとした地域活力の維持・増強とその基盤の強化が不可欠である。

このような背景から、岡山・倉敷都市圏と共通事項が多い米国ミネソタ州ツインシティーズをモデルとした広域都市圏と位置づけることにより、個性の異なる岡山・倉敷両市を中心に、圏域内各地区の交流・連携と多様な主体の参加によって、圏域の一体化と自立化を図り、21世紀の成熟社会を先導する活力ある地方中枢拠点都市圏を形成することを目標とする。



### ツインシティーズ岡山・倉敷中枢拠点都市圏の将来像

岡山・倉敷2市をはじめ圏域内各地域の個性が輝き、それらが交流・連携することにより130万都市圏にふさわしい都市機能が確保され、そこから新たな文化や価値の創造と発信が行われる21世紀を先導する地方中枢拠点都市圏

## 2. 都市機能整備における戦略的視点

都市圏整備において、次の3点が重要な観点となる。

### (1) 優れた地域資源・ストックを生かす

岡山・倉敷都市圏は次のような優位性・地域資源を有しており、そのポテンシャルを引き出す。

医療・福祉、環境、学術研究・文化機能等の集積

130万人の都市圏人口

2時間圏人口1600万人超を有する交通拠点性

温暖な気候と風水害の少なさ

### (2) 時代を先取りし、変化にしなやかに対応する都市圏づくり

経済社会環境の変化に迅速かつ的確に対応しながら、激化する都市間競争を生き抜いていくため、環境、福祉、国際機能等、21世紀において重視される機能を重点的に整備することにより「時代を先取り」する都市圏づくりを行う。

### (3) 一体感のあるネットワーク型都市圏づくり

当圏域の分散型地域構造を踏まえ、広域的機能の強化を図るとともに圏域内の各都市核のもつ魅力を強化し、特色を生かしながら相互に連携、補完しあう重層的なネットワーク型都市圏づくりをめざす。

### 3 . 岡山・倉敷都市圏の活性化方策

岡山・倉敷両市を中心に、岡山・倉敷都市圏が相互に連携・補完しあうネットワーク型都市圏を形成していくことが求められる。岡山・倉敷都市圏を21世紀の成熟社会を先導する活力ある地方中枢拠点都市圏として整備するには、次の4つの都市機能の整備方向に関する活性化方策を実施していく必要がある。

#### (1) ゆとりある快適な都市空間の形成

～130万都市圏にふさわしい生活利便性・選択可能性の向上

恵まれた自然や地域のポテンシャルを生かしながら、130万都市圏にふさわしい都市環境と機能の整備を図る。岡山・倉敷の医療や福祉・文化に関する伝統・資産を生かし、高齢化・成熟社会を先導する地域づくりを推進する。

#### [ 具体的方策 ]

- ・ 中心市街地ルネサンス・プランの強力な推進
- ・ 都心居住の推進
- ・ ボランティア・NPOプラットフォームの強化
- ・ 「福祉先進県・岡山」にふさわしい福祉社会の実現
- ・ 「3大河川の清流化」等環境問題への積極的対応
- ・ ユニバーサル・デザインのまちづくり
- ・ 特色ある地域文化の発信

#### (2) 活力ある産業クラスターの形成

～保健・福祉、IT、物流を軸に自立基盤の確立

保健・福祉、IT、物流等を中心に大学、研究機関等と連携しながら

ら活力ある産業クラスターの形成を図る。大学や水島工業地帯立地企業の特許や技術、人材等を活かして、新規創業や新産業の創出を促進する。

[ 具体的方策 ]

- ・ 医療福祉産業クラスターの形成
- ・ 「IT経済特区」創設などIT戦略の強力な推進
- ・ ロジスティック機能の強化と物流コンビナート形成
- ・ 岡山TLO（仮称）の創設等大学との連携の推進
- ・ ベンチャー・創業支援システムの拡充
- ・ 水島工業地帯の人材・技術の活用

( 3 ) 世界に開かれた広域交流拠点づくり

～中四国連携の「要」、国際貢献の拠点の形成

岡山情報ハイウェイ、岡山空港、玉島ハーバーアイランドなどの世界に直結する各種基盤整備が進んでおり、これらを最大限に活用しながら、産業面やNGO活動における国際交流を推進する。

また、太平洋から日本海を結ぶ地域連携軸の要として、観光・コンベンションや産業面での広域的な交流・連携を図り、中四国経済文化交流圏の形成を促進する。

[ 具体的方策 ]

- ・ コンベンション機能の強化と連携・協力体制の確立
- ・ 広域的な新産業創造支援ネットワークづくり
- ・ 国際医療救援活動の支援
- ・ 産業面での国際交流の推進
- ・ 外資系企業の誘致

- ・ 人材の育成

#### (4) 交流・連携のための基盤整備

～「岡山環状道路」「岡山倉敷道路」等の整備促進

岡山・倉敷都市圏の一体化を妨げている大きな要因である交通基盤の整備を図る。とくに圏域内主要都市核相互間および岡山空港、水島港等拠点施設を結ぶ交通体系の整備を重点的に推進する。

##### [ 具体的方策 ]

- ・ 都市圏環状道路の整備推進
- ・ 主要都市を結ぶ地域高規格道路の整備推進
- ・ 一般国道、主要地方道等の整備促進
- ・ 岡山市路面電車の延伸・環状化の推進
- ・ 鉄道網の活用と環状線化

#### 4 . ツインシティーズ岡山・倉敷中枢拠点都市圏の形成

岡山・倉敷都市圏を、米国ミネソタ州ツインシティーズをモデルとしたツインシティーズ広域都市圏と位置づけ、相互に連携・補完し合うことにより都市機能レベルを高めていく必要がある。そのため「ツインシティーズ岡山・倉敷中枢拠点都市圏推進協議会（仮称）」を設置して具体的な検討を行うほか、市町村の合併・連携、商工会議所および商工会の連携について検討していくことが求められる。

- (1) ツインシティーズ岡山・倉敷中枢拠点都市圏推進協議会(仮称)の設置  
商工会議所等の経済団体と住民・大学・NPOからなる「ツインシ

ティーズ岡山・倉敷中枢拠点都市圏推進協議会（仮称）」を設置し、都市圏整備に必要な機能や整備方法についての検討・提言を行う。また、圏域の一体化や連携・協調に向けての啓発活動やイベントの実施など、主体的な役割を担っていく。

## （２）広域連携および市町村合併の推進

岡山、倉敷両市の異なる個性をさらに伸ばし、相互に機能補完しながら圏域全体の機能を高めていくため、行政面で相互の意思疎通と緊密な連携を図る。

また岡山、倉敷、玉野、総社の各市を中心とした地域において、住民サービスの向上や行政の効率化を図るため、市町村合併の推進を図る。圏域内の7商工会議所、30商工会についても、共同事業の実施等広域的な連携を強化する。

- ・岡山、倉敷2市の行政面での連携強化
- ・圏域内4都市を中心とした市町村合併の推進
- ・商工会議所、商工会の広域的連携

以 上



平成14年5月

中国経済連合会	会 長	高 須 司 登
	副会長	稲 葉 侃 爾
	副会長	岡 崎 彬
岡山商工会議所	会 頭	岡 崎 彬
倉敷商工会議所	会 頭	大 原 謙一郎
玉島商工会議所	会 頭	吉 川 一 之
児島商工会議所	会 頭	高 田 幸 雄
西大寺商工会議所	会 頭	大 森 寿 夫
岡山経済同友会	代表幹事	石 井 稔
	代表幹事	武 田 修 一